



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 183 号

R6.11.21

文責 中西 勉



### 深く心に刻まれた修学旅行 ～感謝の気持ちを全員で表した子供たち～

先週 14 日（木）～15 日（金）に、6 年生が一泊二日で京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。今年度の修学旅行のテーマ「感謝の気持ちを持ち、全力で学んで楽しむ」を一人一人が意識しながら、それぞれに学びを深め、そして、仲間との大切な思い出を作ることができました。

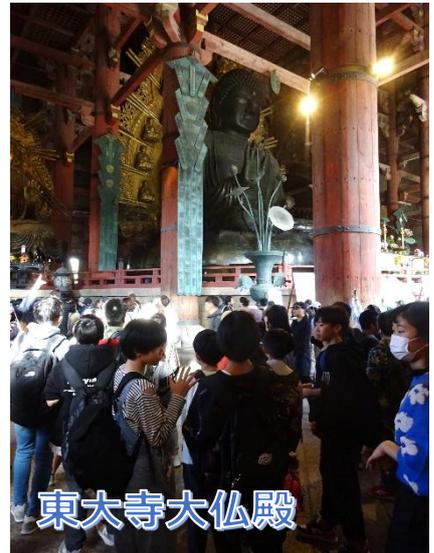
一日目は、法隆寺と東大寺を学級ごとに見学し、奈良公園では班別で行動しました。また、旅館では漆器への絵付けを体験しました。絵付けの講師の方から、作品づくりに向かう子供たちの姿勢を大いに褒めていただきました。二日目は、朝一番に清水寺を見学した後、家族や友達へのお土産を買う時間を楽しみました。その後は、タクシーを利用して京都市内の名所をグループで訪れ、訪問地の魅力を満喫しました。その後、12時15分に金閣寺に集合し、学級ごとに見学した後、昼食をとってから帰路につきました。最後に、バスガイドさんから、男川小は今シーズンで一番態度の良い学校だと、ここでも褒めていただきました。



法隆寺



奈良公園



東大寺大仏殿



漆器絵付け体験



清水寺



金閣寺

学校到着後、帰着式を終え、解散しようとした瞬間、子供たちが「ちょっと待った！」と声を上げました。そして、子供たちは、「無事に修学旅行に行ってきたのも校長先生お陰です。ありがとうございます」と、私の最後の修学旅行の記念にと絵付けをした漆器を手渡ししながら、直接感謝の言葉を述べてくれました。さらに、修学旅行を中心となって支えた学年主任の蟹江先生や、出迎えをしてくださった全ての方に対して、みんなで感謝の気持ちを伝えました。「感謝」をテーマにした修学旅行は大成功しました。それを成し遂げた子供たちに心から拍手を送ります。



▲子供たちの温かい心遣いに感謝